



令和8年度 施政 要 旨

はじめに

令和7年国勢調査の速報では、令和2年調査と比べ人口が約1千人減少し、出生見込みも12人と厳しい状況にあります。人口減少と少子化を最大の喫緊の課題と捉え、移住定住、子育て支援、少子化対策に全力で取り組んでまいります。

本年1月下旬の大雪では、13年ぶりに災害救助法が適用され、落雪事故や建物倒壊など多くの被害が発生しました。毎年の降雪を災害と捉え、除雪対策の強化が必要です。

また、最上川を抱える当町では水害への備えも重要であり、国・県・市町村が連携する「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」により堤防整備が進められています。

令和8年度の県予算は7千億円台となり、生活経済対策や安全・安心な地域づくりを重点に編成されています。今後も県と連携し、安心して暮らせる環境づくりと地域経済の活性化を推進してまいります。

二収納と併せ納税環境の向上に努め、さらにはスマートフォンを利用した申告の推進等、行政のデジタル化に取り組んでまいります。

地域活性化事業

○移住定住促進では、近隣自治体の動向を踏まえ、補助上限額を引き上げ、移住・定住を検討される方々にとって、より魅力ある支援制度となるよう整備してまいります。

○除雪支援事業を継続し、NPO法人との協働事業として、きめ細かな雪対策を進めてまいります。

○空き家の活用や大石田焼の普及を進めるため新たな地域おこし協力隊員の採用を進めてまいります。

デジタル化推進事業

○令和8年度から氏名の振り仮名記載が始まり、住民税のスマホ申告や各税の電子通知に向けた改修など、行政のデジタル化が一層加速する中で新たに「DX推進グループ」を新設し、DX推進体制の強化を図ります。

保健・福祉関係事業

○県内初の取り組みとして、妊婦に必要な栄養素が含まれたジェラートを無料で提供します。さらに、1か月児健康診査費用の全額助成や産後2週間、産後1か月の産婦に対する健康診査費用の助成などを行います。

各分野の施策概要

納税対策事業

○地方税共通納税システム、その他スマホ収納等によるキャッシュレス決済の拡充を図り、口座振替、コンビニ

建設関係事業

○町民に最も身近な交通インフラである町道について、交付金を活用し、歩道や街路樹を含めた計画的な整備と維持管理を進めてまいります。

○道路除雪は、自助、共助、公助の方針に基づき、町民、地域、町の三者が、歩調を合わせ課題解決に取り組んでまいります。

○鷹巣地内の流雪溝整備を、引き続き実施してまいります。老朽化した揚水ポンプについて、計画的に更新を進めてまいります。

最上川緊急治水対策事業

○町では、移転を余儀なくされた方々を支援するため、代替地登録制度や宅地整備に取り組んできましたが、令和8年度は、大石田地区宅地整備や横山地区宅地整備箇所への流雪溝導水管工事を実施いたします。また、事業に関わる周辺地域の活性化を図るため、「かわまちづくり事業」の具体的な計画策定に向けた取り組みを進めてまいります。

住宅インフラ事業

○「公営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な改修を図るため、庚申町アパートの改修工事などを実施し、引き続き、住環境の確保に努めてまいります。住宅リフォーム支援についても、寒さ、断熱化対策について、支援を拡充し取り組んでまいります。

安全安心のまちづくり事業

○資機材の運用訓練を実施し、災害時のタイムラインを見直しながら、防災・減災を推進してまいります。

○機能別消防団員の確保や準中型免許取得支援を行い、若年層の加入促進と組織の強化を図ります。

○関係機関と連携し、交通安全普及啓発活動を強化します。また、高齢者の免許証自主返納者に対するタクシー券交付事業も引き続き実施します。

○「レインボー作戦」を通じて、防犯意識の向上を図り、「元氣なあいさつであふれるまちづくり」を目指します。

教育文化振興事業

○児童生徒の学力向上を支援するため、公営塾を開設し、希望者に対し、無償で開催します。

○統合小学校の整備では、令和9年4月に向けて開校準備を進めてまいります。

○部活動の地域移行では、令和8年度から休日の部活動を行わず地域展開するにあたり、スキルアップ事業として支援を行ってまいります。

○給食費の完全無償化についても同様に実施してまいります。

○最上川ふれあいマラソンを町主催とし、より多くの参加者に喜ばれる大会運営に努めてまいります。

○交流センター「虹のプラザ」を拠点に、質の高い芸術に触れる機会を充実させ、「町民一人1芸術文化活動」を促進し、地域の活性化を図ってまいります。

商工業振興事業

○町内商工業事業者の経営基盤強化を図るため、町商工会と連携を図りながら商工業の活性化を推進してまいります。

○地域経済の活性化や雇用機会の創出を図るため、各種補助金等の拡充を行い、中小企業者等を支援してまいります。

○18年目となるプレミアム商品券発行事業を支援しています。また、「おおいしだエール券発行事業」については、物価高騰対策として令和8年2月から使用できるよう令和7年度補正予算で対応しております。

観光物産振興事業

○「そばの里」として「新そばまつり」をはじめとするイベントを開催し、「大石田そば街道振興会」や関係機関と連携して観光振興と地域活性化を推進してまいります。

○地域未来交付金を活用し、コワーキング施設として整備中のクロスカルチャープラザ「桂桜会館」へのWiFi機器設置などを行い、施設の利便性向上を図ってまいります。

生活環境保全事業

○町衛生組織連合会と連携し、資源回収に取り組み、SDGsの実現に向けた取り組みも継続してまいります。また、「クリーンアップおおいしだ」の活動も引き続き推進してまいります。

○猫の避妊手術や去勢手術費用への補助を継続してまいります。

農林業振興事業

○介護保険事業では、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」のさらなる深化、推進を求めた総合的な高齢者施策を進めてまいります。

○少子高齢化や担い手不足、物価高騰で農業経営が厳しさを増す中、新規就農者支援の拡充や親元就農支援に取り組みます。

○全国的にクマ被害が最多となり、町内でも50件超の目撃情報がありました。町猟友会への支援の拡充や、不用果樹伐採及び緩衝地帯整備に対する支援など鳥獣被害防止に努めます。

○子育て支援では、令和8年度から全国で始まる「子ども誰でも通園制度」に合わせ、第3期大石田町子ども子育て支援事業計画に基づき、子育て・保育サービスを効果的に提供してまいります。

○保健事業では、歯の生えかわり期の問題を早期発見するため、小学3・4年生を対象にパノラマX線検査の費用助成を開始し、子どもの口腔の健康と保護者負担の軽減を図ります。また、高齢者の基礎体力向上と骨格系疾患の予防のための健康講座を開催することを目的に、運動機能関係の専門職を派遣する事業を行います。